

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 3 年 9 月 2 日 (2021.9.2)

【公開番号】特開 2020-39019 (P2020-39019A)  
 【公開日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)  
 【年通号数】公開・登録公報 2020-010  
 【出願番号】特願 2018-164208 (P2018-164208)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/14 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/74 Z

G 0 3 B 21/14 Z

G 0 9 G 5/00 5 1 0 B

G 0 9 G 5/00 5 1 0 V

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/14 A

【手続補正書】  
 【提出日】令和 3 年 7 月 21 日 (2021.7.21)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 8 3  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【 0 0 8 3 】

< B 1 : 変形例 1 >

第 1 実施形態において、第 1 プロジェクター 2 0 0 a と第 2 プロジェクター 2 0 0 b と第 3 プロジェクター 2 0 0 c は、タイリングモードにおいて、エッジブレンディング処理を実行してもよい。エッジブレンディング処理とは、タイリングモードにおいて、複数の投射画像を一部重畳させ、重畳部分における各投射画像の照度の合計値が非重畳部分の照度と等しくなるように、各投射画像の重畳部分を減光する処理である。

この場合、重畳領域の横解像度つまり横画素数はタイリング情報に示され、生成部 2 1 3 は、上述のように算出されるタイリング画像の横解像度から重畳領域の横解像度の合計値を減算することで得られる横解像度を、タイリング画像の横解像度として決定する。